

「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」実施中!

～携帯電話のリサイクル回収に御協力ください～



2020年東京オリンピック・パラリンピックのメダルをリサイクル金属で製作する国民参画のプロジェクトです。この取り組みを通じ、「資源の有効活用をより重視する持続可能な社会の実現」を目指しています。

- 回収品目** 携帯電話、スマートフォンの本体のみ(データを消去してから出してください)
- 回収場所** アオーレ長岡東棟1階総合窓口・西棟3階市民協働センター、さいわいプラザ、西サービスセンター(リバーサイド千秋内)、環境衛生センター

平成28年度もごみが減りました!

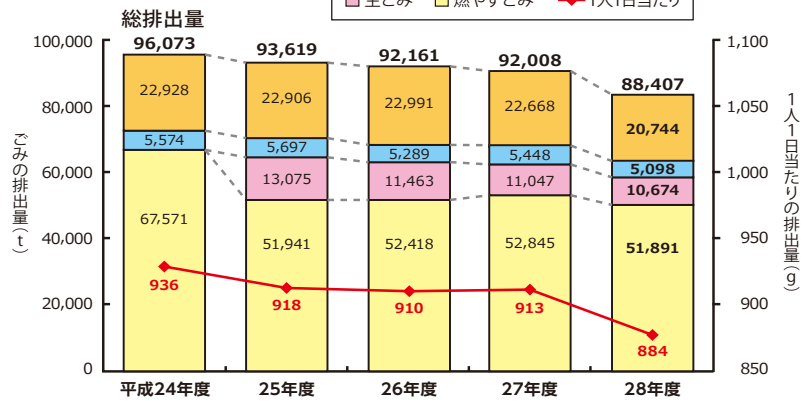
平成28年度のごみと資源物の総排出量は88,407トン、1人1日当たりの排出量は884グラムで過去5年間で最少でした。

市民のみなさん一人ひとりが、ごみの減量に積極的に取り組まれた結果です。ご協力に感謝します。

一方で、「燃やすごみ」として出されたごみの中には、「生ごみ」や「古紙類」など分別すれば資源となるものが、まだ多く含まれています。

引き続き、ごみの分別と減量に一層のご理解とご協力をお願いします。

ごみの量の推移



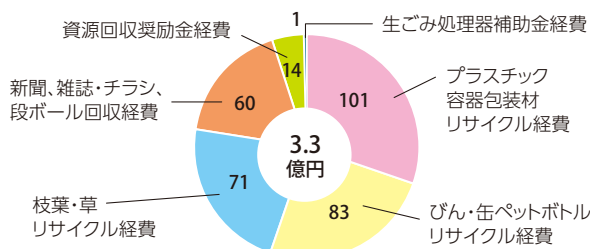
平成28年度

ごみと資源物の処理経費 30億2,556万円でした

これは市民1人当たり年間約11,000円です。

なお、ごみ指定袋などの売り上げ収入は、約3億3,000万円、この収入はすべてごみの減量とリサイクル経費に充てています。

平成28年度 ごみ指定袋など収入の使途 (単位:百万円)



ご注意ください

防ごう! 車両火災

スプレー缶などは「有害危険物」の収集日に出してください

スプレー缶、カセットボンベ、ライターを誤って「燃やさないごみ」で出すと、ごみ収集車の車両火災の原因になり危険です。

中身を使い切り、必ず風通しの良い屋外でガスを抜き、「有害危険物」で出してください。屋内でガスは抜かないでください。



どうしても、ガス抜きができない場合は、環境業務課 ☎24-2837へご連絡を。

プラスチック容器包装材に関する注意点

プラスチック容器包装材の中に「ペン型自己注射器」、「乾燥剤」、「びんのかげら、カミソリ等」の混入が多く見られます。再度、分別のご確認をお願いします。

⚠️ 「ペン型自己注射器」、「乾燥剤」は、燃やすごみへ

「ペン型自己注射器(本体・カートリッジ)」は分別作業の支障になり、「乾燥剤」は発熱の危険があるため、プラマークが付いていても燃やすごみに出してください。

⚠️ 「びんのかげら、カミソリ等」は、燃やさないごみへ

分別作業員のけがの原因になり大変危険ですので、燃やさないごみに出してください。

